

平成27年度第1回

川崎市消費生活モニターアンケート集計

1 調査趣旨

I 消費生活とごみの減量・リサイクルについて

川崎市では、平成25年9月からプラスチック製容器包装の分別収集の全市拡大と普通ごみの収集回数を週2回へと変更した結果、市民の皆様の御協力により、普通ごみ収集量が減少し、平成27年4月から3つの処理センターでごみ処理する体制とすることができました。

今後も地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指した取組を推進していくために、3R（アンケート問2の解説を参照）を基本としたライフスタイルへの転換が求められています。そこで、今回は「川崎市のごみの減量・リサイクルの取組」を知っていただくとともに、ごみに関する消費者の実態と意識を調査し、今後の行政の参考資料とするためにアンケートを実施しました。

II 節電・省エネ等について

東京電力管内では、今夏は一定の予備率が確保できる見込みとなっておりますが、電力需給バランスの確保のため、引き続き無理のない範囲での節電・省エネに御協力をお願いしています。川崎市では、昨年の取組を踏まえ「平成27年度川崎市電力需給対策推進基本方針」を策定し、日常生活の中で一人ひとりが工夫し、無駄な電力を使わないことや先端技術の活用などにより、スマートなライフスタイルを定着させていくことで、二酸化炭素（CO₂）の削減や地球温暖化防止の取組を進めています。今回は、このようなスマートライフスタイルの定着に向け、節電や省エネ等に関する意識を調査し、今後の施策の参考とするため、アンケート調査を実施しました。

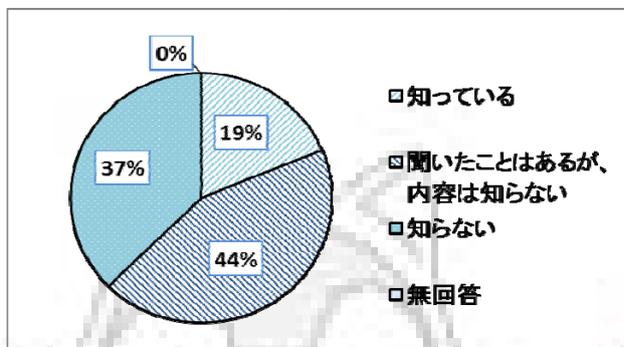
- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| 2 調査事項 | ①消費生活とごみの減量・リサイクルについて
②節電・省エネ等について |
| 3 調査対象 | 平成27年度消費生活モニター 34名 |
| 4 調査方法 | 郵送（往復） |
| 5 回答数・回答率 | 32通・94.1% |



消費生活とごみの減量・リサイクルについて

【問1】 環境に配慮した行動をする消費者のことを「グリーンコンシューマー」と呼んでいます。その行動などについて伺います。

(1) グリーンコンシューマーを御存知ですか。



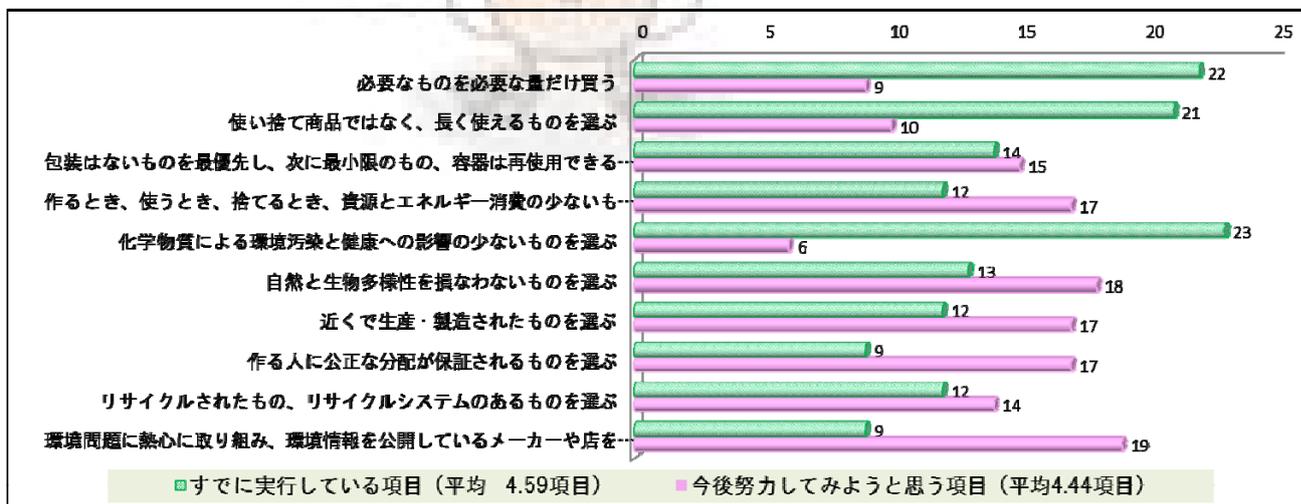
グリーンコンシューマーとは、一般的には、環境に良い商品を選んで買う意識の高い消費者、さらに価格が高くても環境に良い商品を買う消費者、環境にとって良い企業活動を行うように監視する消費者、環境に悪い商品や企業を拒否する消費者の総称として用いられています。

◎ 「聞いたことがあるが、内容は知らない」、「知らない」と回答した方が、「知っている」と回答した方を上回っています。

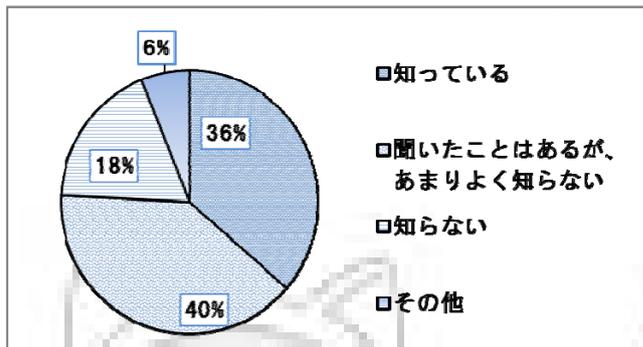
(2) グリーンコンシューマー10原則の中で、①【既に行っている項目】

②【今は実行していないが、今後努力してみようと思う項目】が、あれば回答欄に○印をしてください。

グリーンコンシューマー10原則	
※ グリーンコンシューマー全国ネットワーク著「グリーンコンシューマーになる買い物ガイド」より	
1	必要なものを必要な量だけ買う
2	使い捨て商品ではなく、長く使えるものを選ぶ
3	包装はないものを最優先し、次に最小限のもの、容器は再使用できるものを選ぶ
4	作るとき、使うとき、捨てるとき、資源とエネルギー消費の少ないものを選ぶ
5	化学物質による環境汚染と健康への影響の少ないものを選ぶ
6	自然と生物多様性を損なわないものを選ぶ
7	近くで生産・製造されたものを選ぶ
8	作る人に公正な分配が保証されるものを選ぶ
9	リサイクルされたもの、リサイクルシステムのあるものを選ぶ
10	環境問題に熱心に取り組み、環境情報を公開しているメーカーや店を選ぶ



【問2】 川崎市では、地球環境にやさしい持続可能な循環型のまちを目指して、「かわさきチャレンジ・3R（＝川崎市一般廃棄物処理基本計画）」を策定し、取組を進めています。あなたは、“3R”という言葉を知っていますか。

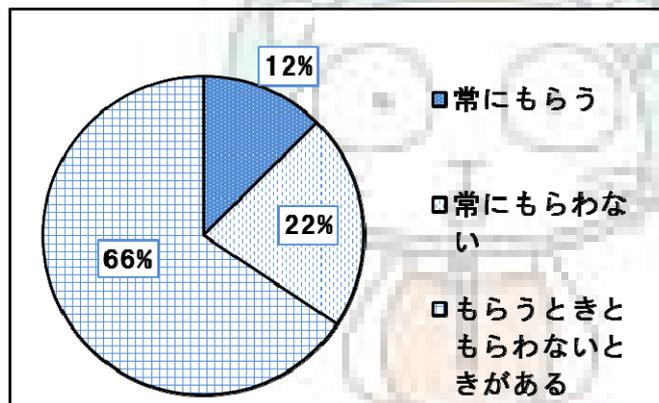


“3R”とは、
 Reduce（リデュース）⇒発生・排出抑制：物を大切に使い、ごみを減らすと。
 Reuse（リユース）⇒再利用：使える物は繰り返し使うこと。
 Recycle（リサイクル）⇒再生利用：ごみを資源として再び利用すること。
 の言葉の頭文字の3つのRのことで。

◎「聞いたことがあるが、よく知らない」と回答した方が、知っていると回答した方を上回る結果となりました。

【問3】 不要なレジ袋の削減は、日常生活の中で最も身近で誰でも取組むことができる環境に配慮した行動です。地球温暖化対策の推進と循環型社会を構築するために、レジ袋はもらわない、配らないといった市民・事業者の身近な行動が重要です。今後も、環境配慮型ライフスタイルの確立に向けた取組の一つとして、市民・事業者・行政の協働によるレジ袋の削減や、マイバッグの使用等の取組を促進するため、次のことについて伺います。

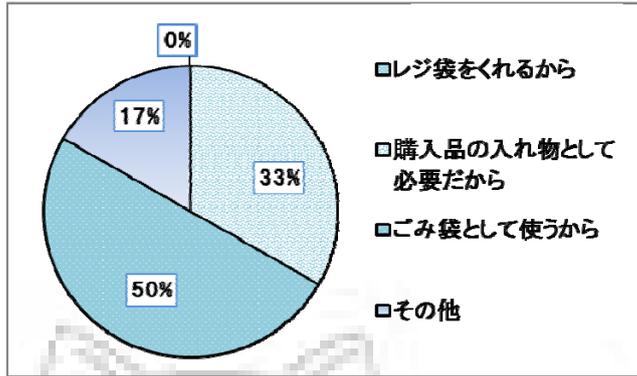
1 買い物の時にレジ袋をもらいますか？



かわさき3R推進キャラクター「かわるん」

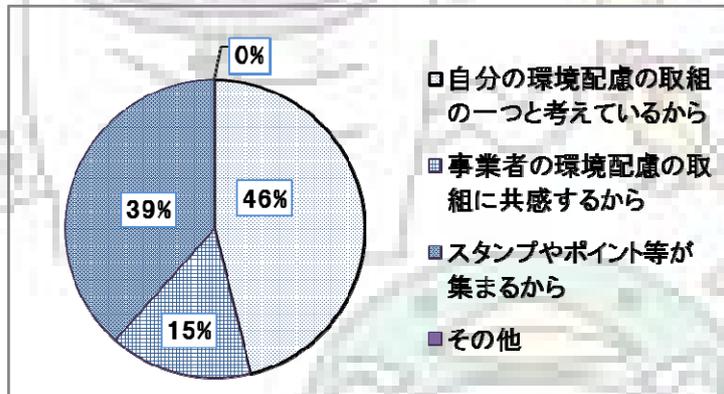
皆様に、より3Rを身近に感じていただくため、パンフレットや着ぐるみなどさまざまな場面で活躍するかわさき3R推進キャラクター「かわるん」が誕生しました。
 （かわるんについて、川崎市のホームページでも紹介されています。ぜひ御覧ください）
<http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000043553.html>

2 1でレジ袋を ア 常にもらう と答えた方にお伺いします。レジ袋をもらう理由は何ですか。

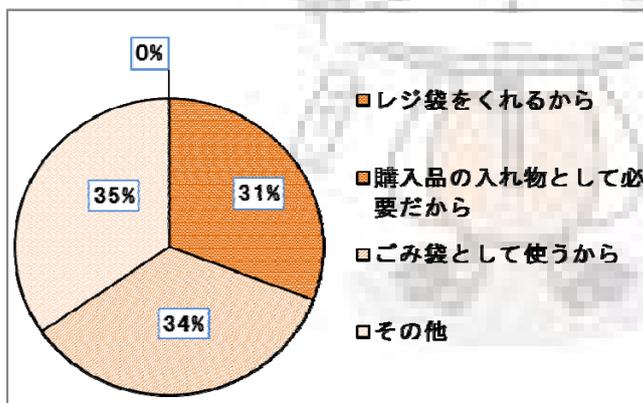


◎「ごみ袋として使うから」と回答した方が、全体の半分を占め、「レジ袋をくれるから」、「ごみ袋を使うから」の順となりました。

3 1でレジ袋を イ 常にもらわない と答えた方にお伺いします。レジ袋をもらわない理由は何ですか。

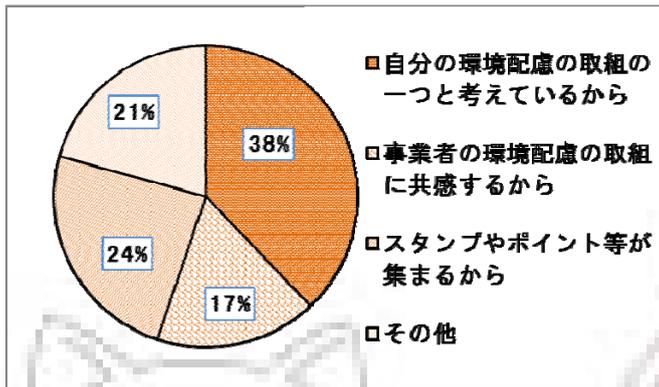


4 1でレジ袋を ウ もらう時ともらわない時がある と答えた方にお伺いします。レジ袋をもらう時の理由は何ですか。

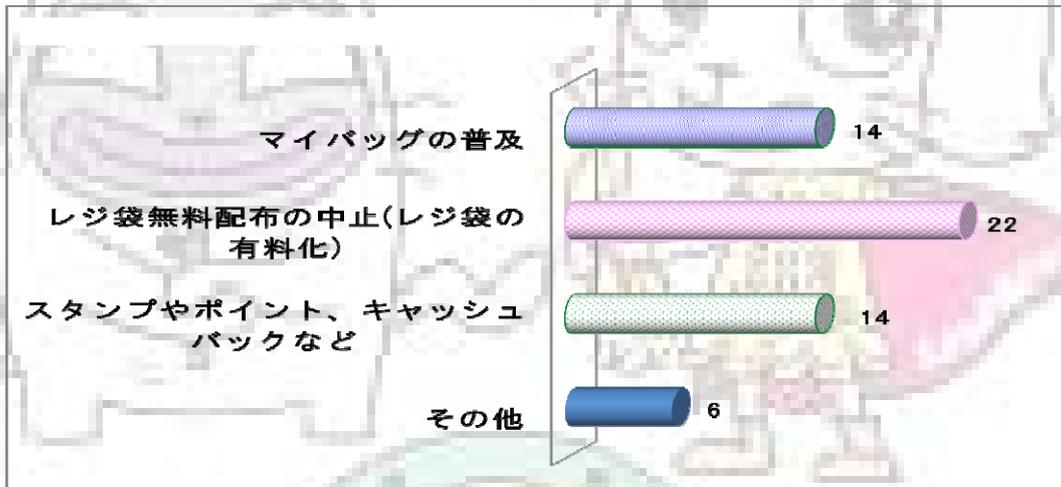


◎「レジ袋をくれるから」、「購入品の入れ物として必要だから」、「ごみ袋として使うから」と回答した方が、ほぼ同数となりました。

5 1でレジ袋を ウ もらう時ともらわない時がある と答えた方にお伺いします。レジ袋をもらわない時の理由は何ですか。



6 レジ袋削減の取組には、何が一番有効だと思いますか。(複数回答可)

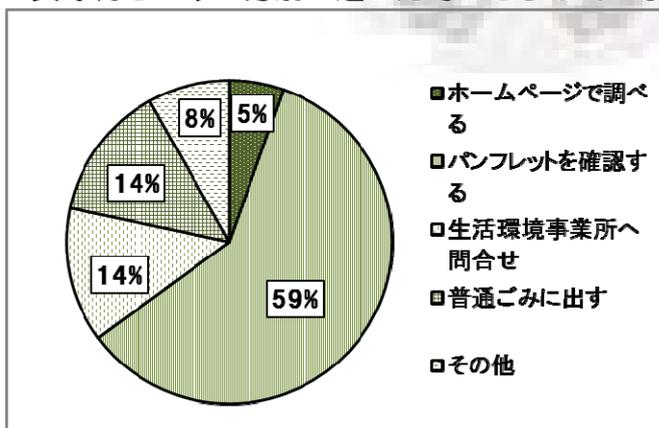


◎「レジ袋無料配布の中止(レジ袋の有料化)」と回答した方が、一番多い結果となりました。

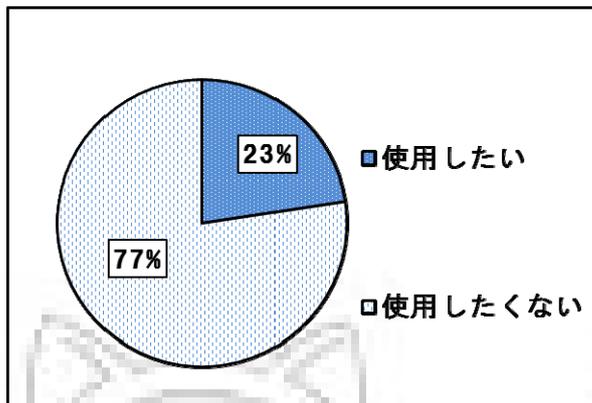
地球温暖化対策の推進と循環型社会の構築するために、「レジ袋はもらわない、配らない」といった市民・事業者の身近な行動が重要です。今後も、環境配慮型ライフスタイルの確立に向けた取組の一つとして、市民・事業者・行政の協働によるレジ袋の削減や、マイバッグの使用等の取組を促進していきます。

【問4】 資源物とごみの分別について伺います。

1 資源物とごみの分別に迷った時にどうしていますか。



2 資源物とごみの分別に迷った時に便利なスマートフォンアプリがあれば使
用したいと思いますか。



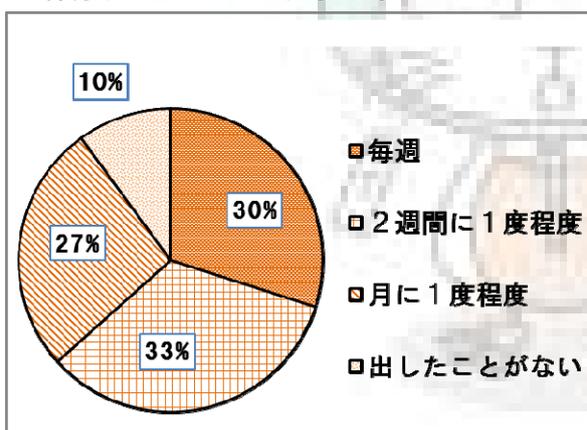
◎「使用したくない」と回答した中には、スマートフォンを持っていない人も含まれています。

3 アプリにどのような機能があれば良いと思いますか。

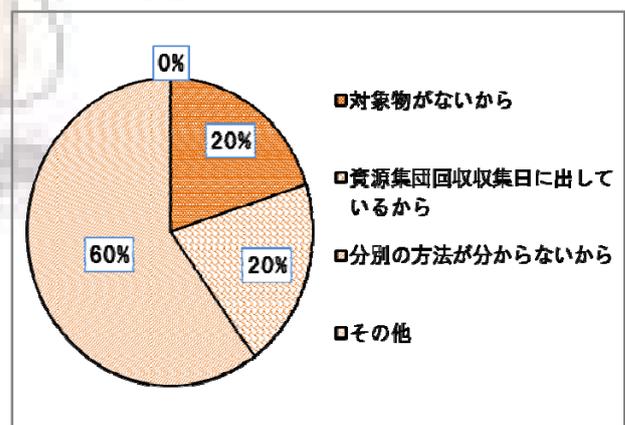
- ・手持ちのごみの情報を入力すると、分別方法、ごみ出しの予約までが一貫で進められるようなもの
- ・自分は持っていないが、調べる方法が分からない時には便利だと思う。ただ、自治体によっては、分別方法が異なっているので注意が必要。
- ・ごみの名前をそのまま入力すると、一発で答えが出てきてほしい。例ハンガー（針金）→小物金属、ハンガー（クリーニング屋のもの）→プラ など。
- ・資源物とごみの判別ができる何らかの機能。
- ・ごみをinput→分別回答

などの回答がありました。

【問5】 『ミックスペーパー』の分別収集について伺います。どのくらいの頻度で出していますか。

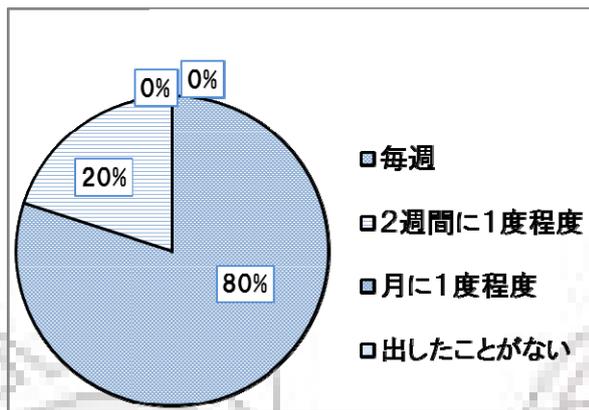


【問5-①】 出したことがない理由をお答えください。



◎6割の方が「分別の方法がわからないから」と回答しています。

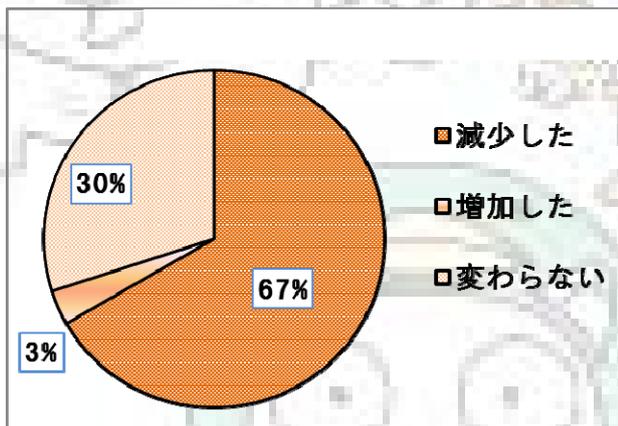
【問6】 『プラスチック製容器包装』の分別収集について伺います。どのくらいの頻度で出していますか。



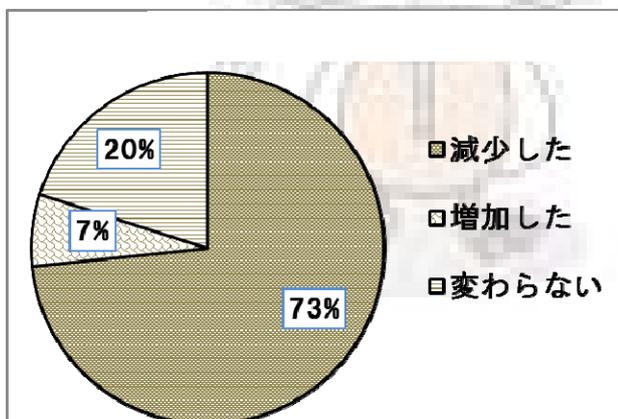
◎「毎週」と回答した方が80%を占め、「出したことがない」との回答はありませんでした。

【問7】 問5及び問6で1～3と回答した方にお伺いします。『ミックスペーパー』及び『プラスチック製容器包装』の分別後、【普通ごみ】の排出量が変わったという実感はありますか。

《問5『ミックスペーパー』》

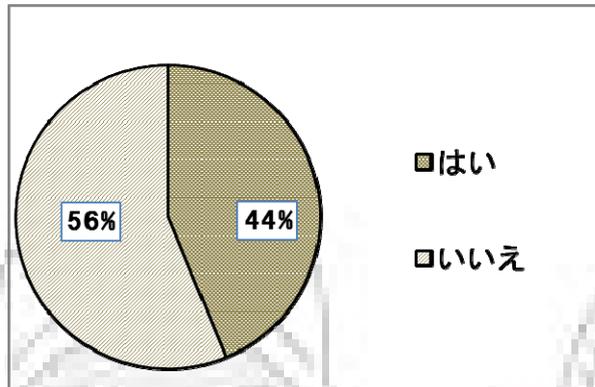


《問6『プラスチック製容器包装』》



◎それぞれの項目で「減少した」と回答した方の割合が一番多くなっています。

【問8】 川崎市では、レアメタル等の有用金属のリサイクルを目的として、区役所等市内公共施設22カ所で専用のボックスを設置し、家庭で不要になった小型家電を回収していますが、御存知ですか。

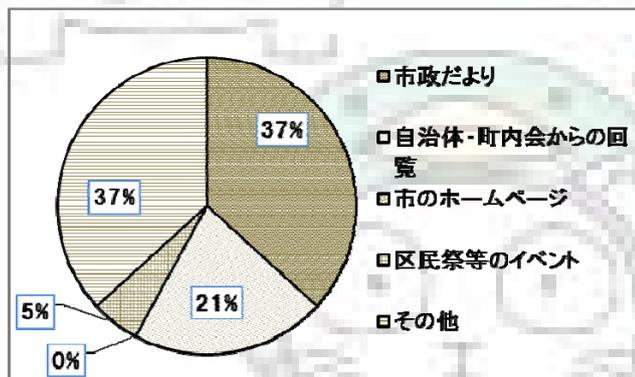


回収の対象としている小型家電は、携帯電話やデジカメ等、長辺が30cm未満で30cm×15cmの投入口に入る家電製品です。



【はいの方】【問8-2】

それは、どこでお知りになりましたか。(複数回答可)



【その他】

- ・以前から関心を持っていたので、小型家電リサイクル法が施行された時に知った。
 - ・区役所にて実際に設置されているのを見て
 - ・資源物とごみの分け方・出し方（パンフレット）
- などの回答がありました。

《使用済小型家電に関するリサイクル法》

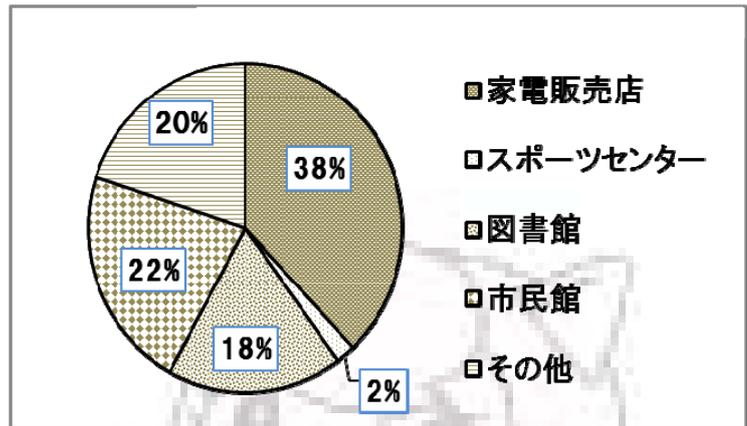
正式名称：使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律

施行：平成25年度4月1日

目的：使用済小型電子機器等に利用されている金属その他の有用なものの相当部分が回収されずに廃棄されている状況に鑑み、使用済小型電子機器等の再資源化を促進するための措置を講ずることにより、廃棄物の適正な処理及び資源の有効な利用の確保を図り、もって生活環境の保全及び国民経済の健全な発展に寄与すること。

【問9】 次のとおり、小型家電回収ボックスを設置していますが、新たに設置する場合、どこに設置してほしいですか？

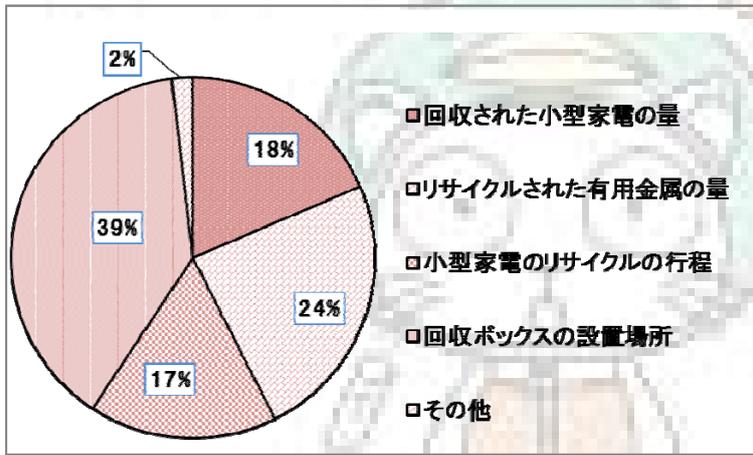
- ・ 設置場所
- 区役所、支所
- 生活環境事業所
- ヨネッティー堤根・王禅寺
- 橘リサイクルコミュニティセンター
- かわさきエコ暮らし未来館



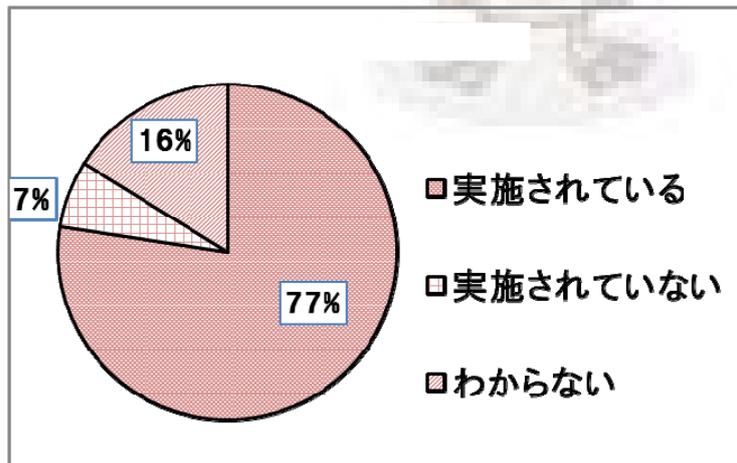
【その他】

- ・ JR・私鉄の駅（駅員のいる場所）
 - ・ 老人いこいの家
 - ・ 大型スーパー
 - ・ 銀行、郵便局
 - ・ 駅へ向かう途中の施設
- などの回答がありました。

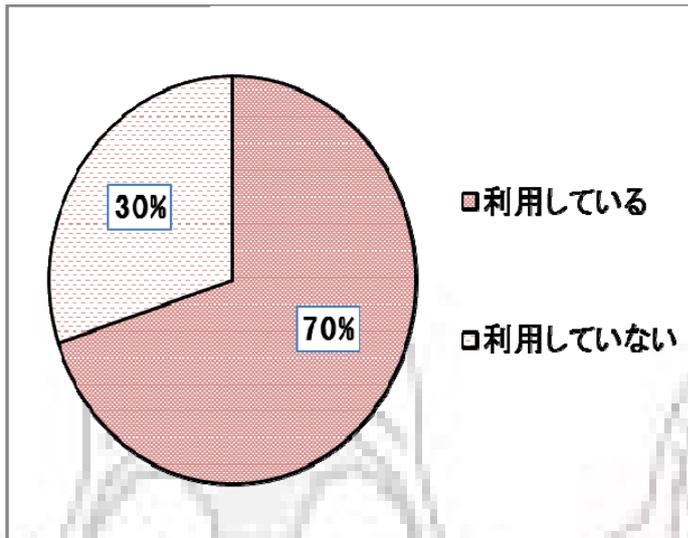
【問10】 小型家電の回収リサイクルについて、どのような情報がほしいですか。（複数回答可）



【問11】 お住まいの地域では『資源集団回収』が実施されていますか。



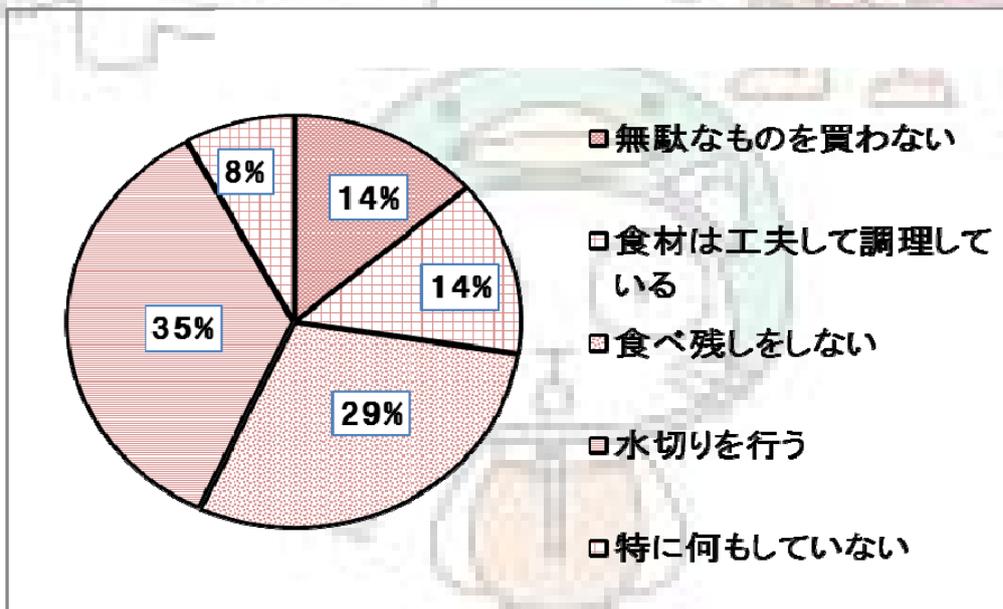
【問12】 地域で行われている『資源集団回収』を利用していますか。



『資源集団回収』とは、町内会や自治会、PTA等地域の市民団体が、回収日時・回収場所を決め、新聞・雑誌・段ボール等の資源化物を持ち寄り、回収業者に一括して引き渡す活動です。ごみの減量・リサイクル推進のため、地域で行われている『資源集団回収』のご協力をお願いします。

【問13】 生ごみ対策として、何か取組をしていますか？

※ちなみに、生ごみの80～90%は水分で、この水分を減らすことで臭いの問題なども軽減できると言われています。

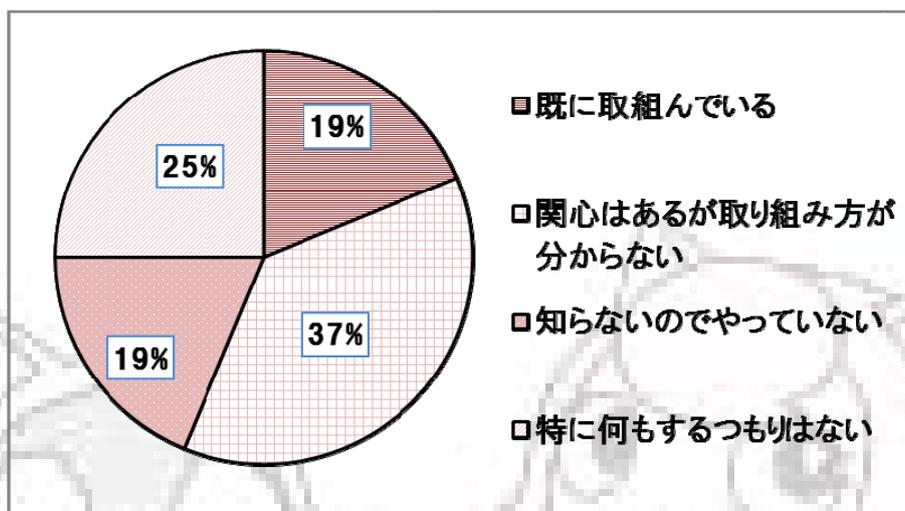


◎特に何もしていないの理由として、

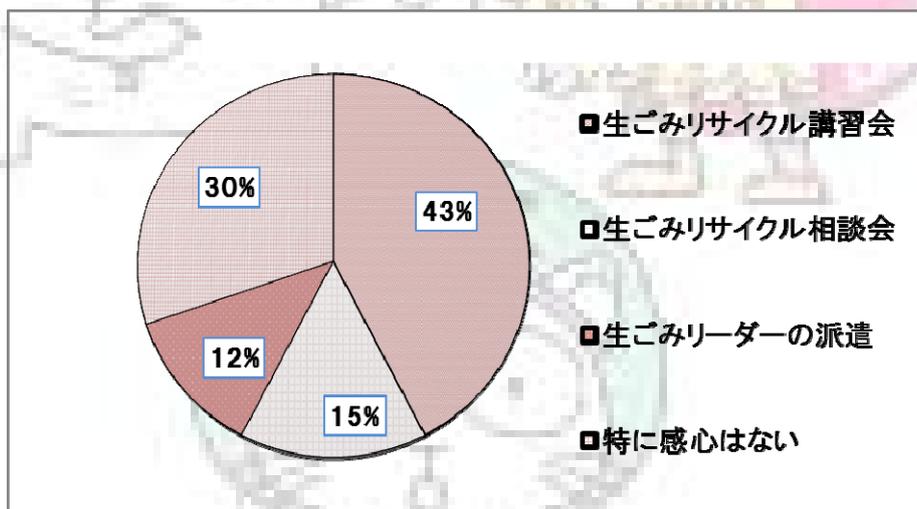
- ・ 居住マンション内で常時、新聞、ダンボール等の分別回収場所があり、一定サイクルで業者が回収している。
- ・ 大規模マンション内のルールに従っているため。いつでも所定階の所定置き場に出せる。

などがありました。

【問14】 生ごみはどうしてもごみとして出るものですが、ごみとして出さない取組としてリサイクルがあります。生ごみのリサイクルについて伺います。



【問15】 生ごみの減量化・資源化の取組として、家庭用生ごみ処理機の購入費助成のほか、生ごみリサイクルの手法について紹介やアドバイス等を行う取組をしていますが、次のいずれかについて、受けてみたいとか行ってみたいという関心をお持ちですか。



◎ 「生ごみリサイクル講習会」の関心が最も高い一面、3割の方が「特に感心はない」と回答しています。

【問16】 今後は、地球環境全体を視野に入れ、「ごみをつくらない社会」「市民・事業者・行政が協力し合える関係」が必要だと思われます。私たち一人ひとりが、資源を大切に、環境に極力負担をかけない生活スタイルにしていくと共に、そうした気持ちを実際に生かしていかなければなりません。『実現に向けての御意見』や『これからの決意』、『わかっているが、なかなかできないこと』などがございましたら御自由に御記入ください。

ア 実現に向けてのご意見

- ・ 出したごみを処理するのにいくら掛かるかアピールする。
- ・ ごみを減らさなければいけない理由が理解できないと、人はなかなか行動に移せないと思います。広報等でも、もっとやってみましょうか！と思わせる内容で（随分と分かりやすくなりましたが）（できれば小学校5年生程度に分かってもらえる内容に）チラシやポスターを作ると良いと思う。又、各戸配布と同時にマンションや自治会には、収集日と同時に啓発ポスター（小学校5年生程度の分かりやすい目をひくもの）を掲示してもらおう。又、若者向けには、小・中・高・大・職場への資源とエネルギー、埋め立ての為の持続可能な取組への理解と自分達の将来の方向を決める問題という事を理解してもらえるように
 - ※ 分かりやすい目をひくポスター（チラシは見ない）
 - ※ 出前授業を実行していく。
- ・ 子どもの頃の「ごみの授業」が必要かなと思います。
- ・ 無駄なポスティングによる広告を減らして欲しいです。（集合住宅の場合、掲示板に1枚で十分です）
- ・ もう既に実現出来ているので、特に若い人たちの協力に更に期待していきたい。
- ・ 地球温暖化防止のためには避けて通れない道
- ・ 普段から、良い物を長く使うようにし、また必要以外のものは購入しないように心がけている。
- ・ 使い捨てではない物をなるべく使うようにする。
- ・ 一人ひとりがしっかりと自覚をし、分別を行う。資源を大切にし、リサイクルできるよう努力する。
- ・ レジ袋を有料とする条例を制定し、マイバッグ持参があたり前として市民一人ひとりが認識する様になれば良い。
- ・ 取組んだ結果が、目に見えて分かると、行い続けることができると思う。
逆に、取組まないままいくと、将来、このようになってしまうということも、目に見えて分かることも問題意識を持つきっかけになる。なので、自分達のこととして、受けとめられるような手法を探すことが、実現への近道だと思います。
- ・ ポイント制にして、目に見える形でひとりひとりが自覚、意識向上を図ることが必要。
- ・ テレビで「フードバンク」というものがある事を知り、インターネットで調べたところ、印刷ミスや包装ミスの商品を捨てるのにコストがかかる為、施設とかに寄付している企業の活動が実際行われているということで、良い取り組みだと思います。どんどんやってほしいと思います。
- ・ 正直なところ、家庭の生ごみ処理やリサイクルはかなりハードルが高い。マンション暮らしなので尚更だ。また、堆肥を作ったところでそれを使いきれない。地域の小学校などで教育の一環として取組むのはいかがだろうか。そこから各家庭、次世代へと繋がれば理想的だ。
- ・ 普通ごみとして捨てる時はできるだけ小さくまとめたり、ちぎったりして出す量を少なくしてみたらいいと思います。

- ・ 以前は「エコー」という冊子で、「いる」「いないもの」の不用品交換があったが、なぜ、やめてしまったのか？ こういう情報やそういう場があればいい。私の実家では行政が、いない服といない陶器を預かり、無料で必要な人に譲っている。子ども服などはすぐいらなくなるし、もっと、こういう場を作ってほしい。
- ・ 物を買う時、本当に必要か否かをよく考えて、必要以上に物を買わない。
- ・ 有用金属の回収について、新しい機器の発売とともに、古い機器が使われなくなります。数万円で購入したものが、無料で引き取られるのに心情的に納得いかないものがあります。ポイント制度で何か…
- ・ セールでつい買いためをするのをやめる。つい多めに作り、処分してしまうことをやめる。衣類の断捨離をリサイクル・リユースとして利用したい。部屋の整理・整頓をしてスッキリさせる。
- ・ 剪定枝について、鋏で細かくし、袋の数を減らしている。トレイ・食物容器・発砲スチロールなどについて、細かくして、袋に入れておく。ごみ入れ箱の横に鋏を2本ぶらさげておいてある。

イ これからの決意

- ・ 地産地消を心がけ、できるだけ自分で調理し、安易に出来た物を買わない。
- ・ リサイクルに取組んでいきたい（子供服、おもちゃなど）。
- ・ 必要かどうかの見極めをよりしっかりしたいと思います。
- ・ 「継続は力なり」とは正にその通りで、だんだん慣れてくると最初の情熱が薄れてくるので、それが無いように努力していきたい。
- ・ 一人ではできない。みんなの理解が大事
- ・ 今まで、牛乳・ジュース・酒等の紙パックは普通ごみとして捨てていましたが、酒の紙パックを開いて洗おうとしたら、ガッシリと糊付けされていて開くのに大変な手間がかかりました。他のパック類もメーカーの協力を得て、もう少し簡単に開けて、資源物として出せるようにすれば良いと思う。とにかく、これからはパック類も普通ごみとしては出さないようにしたいと思います。
- ・ 不要な物はできるだけ購入しないようにする。
- ・ 一人ひとりがしっかりと自覚をし、分別を行う。資源を大切にし、リサイクルできるよう努力する。
- ・ マイバッグを忘れてレジ袋をもらう事のない様、荷物の中に必ずマイバッグを入れて出掛けます。
- ・ 日々のごみ分別に出来るだけ取組んでいます。マンションなのでいつでも出せる便利さや、量の制限がないので、なかなか自分を律して減量に努めているとはいえない。
- ・ これを機会に地域の施策にも注意して参加していきたい。
- ・ 個人個人が意識して、ごみの減量化やリサイクル等を意識して取組むことにより、企業のコスト削減や、温暖化対策に関しても良い結果が出ると思うので、どんどん力を入れてやっていきたいと思っています。
- ・ 出来ることから少しずつ！ 50代も後半に突入したので、これからは益々むだな物は買わずに生活していきたい。なるべく野菜くずを出さない。

- ・ 生ごみは水分が多いので、これからは今まで以上に水を切って出します。
- ・ 自分なりにマイバッグを利用している。ただ、グリーンコンシューマーとなると、やはり価格優先での買物になってしまいます。
- ・ 今回の同封資料”ごみ減量取組・アイデア作品”と”チャレンジ“。生ごみダイエット”の中から実践できることを即、実行しようと決意しました。衝動的な買物は、今後やめる。
- ・ 年金生活なので余分なものは買わないようにする。3Rを目標に生活したい。
- ・ 生鮮食料品の適量購入、適量ストックの徹底。食べ残し、腐敗を作らないよう一層、心がける。

ウ わかっているが、なかなかできないこと

- ・ 生ごみのリサイクルはなかなかできません。機械の置き場所、コスト、土にしてその土をどう活用するのか？等
- ・ 「もらわない努力」（断る勇気）お店の人に「その店の広告を入れておきますね」といわれると断りにくくなります。
- ・ 近隣の人達への広報活動。以前、少しやってみたことがあったが、とても迷惑がられたので、自分では良いと思っても必ずしも近隣の人たちはありがたいと思っていない場合が多いということがわかった。
- ・ プラ容器をキレイにすることが、まだしっかりできていない時がある。さっと洗って済ませている。ネットをかけるのでカラスの食べ散らかしは大丈夫だけれど…きちんと洗うようにしたいと思います。
- ・ 面倒がらずにできるものは、細かく分別すること。
- ・ 食べ残して捨ててしまう。多く作り過ぎない、計画的に買い物をするなど、気を付けたい。
- ・ レジ袋についても実家へ行ったときは仕方なく袋を持ちスーパーへ行きますが、小さい子どもたちを連れていくのに1つでも荷物を少なくしたいのも事実。荷物の大小や重さではなく、神経を使わなくてはいけないことを減らしたい。レジ袋はもらえて本当にありがたい（その時買うのも、買う前から全てわかる訳ではないので）。
- ・ ごみの分別
- ・ 忙しさにかまけて、分別を怠りがち（生ごみをコンポストに入れなくて回収ごみにする）。
- ・ 集合住宅に住んでいます。自主管理で550世帯です。入れ替わりがかなりあり、新しく入居される方達は不動産屋の方からは詳しい説明の無いまま入居してきますので、ごみの出し方の意識はありません。集積場所等、パンフレットを貼ったりしていますが、あまり皆さんの関心が低く悩んでいます（面倒なのでしょうか？）
- ・ 生ごみも肥料になるとは知っていますが、ガーデニング、家庭菜園等していますが、つついごみとして出してしまう。軽量化したほうが良いとは思っていますが…

- ・ ペットボトルをつぶせばかなり小さくなるのですが、袋に入れてそのまま出してしまいます。
- ・ 生ごみのコンポストは取組んでみたが、夏場にハエが卵を産んだりして気持ち悪くて続かなかった。
- ・ 100円ショップ等に行くと安いので、 unnecessaryな物まで買い込んでしまい、前に買った物を捨て、結局、ごみを増やしている自分がある。普段着の洋服類も同様の傾向あり。
- ・ スーパーのセールでつい購入すること。
- ・ 衣類など身につける物の衝動買い、ネットでの購入を慎重に。買って来て、届いてみて、期待以下であることがわかり、結局、ごみとして捨ててしまうことになる品物が出てくる。

エ その他御自由に御意見をお願いします。

- ・ アゼリア等人的の通る場所を利用して、ごみの正しい出し方や、どうしたら減らせるか知ってもらおうイベントを開催し、市民に学んでもらう。
- ・ 最近、ネットで商品を買うことが多いが、その時の包装は本当にムダが大きく、なんとかならないかと感じている。
夫婦2人の暮らしとなり、どうしても食材にムダが出るので、さらに工夫していきたい。
昔は中古を売っているお店がもっとあったように思う。自転車など中古で十分なのに、売っている店が近くにない。
- ・ 3Rの言葉は普及してきましたが、まだ、知らない人が多くいます。又、言葉として知っていても内容や取組がわからない人も居ます。3Rを全面に出すより言葉でわかりやすくごみを出さない工夫、使い廻す→最後に出てきたごみはリサイクル→どのような社会になる との事を前面に出し、これが3Rですと言葉を添えれば理解しやすいと思う。ごみの問題をとらえていない人に3Rといっても目をそむけるだけで、自分とは関係のない問題と逃避する。身近な問題として捉えてもらうことが必要です。
- ・ 食用廃油の回収ポイントで、加工の廃油（コレステロールゼロ）は回収していないそうです。仕方なく普通ごみとして出していますが、何とか資源化されるとよいと思います。生ごみリサイクルはマンション内で手軽に出来ればよいのですが…（関心はあるのですが、この件に関し、自ら色々やりたいとは思いません）
- ・ ごみを減らす努力も大変だが、その一方、不法投棄を出さない社会もまた大事と思う。
- ・ ごみ収集日ではない日にごみ捨てをしている方がいるようで、収集場でスッキリしないことが多い。生ごみではない日に生ごみを捨てているので、カラスが食べ散らかしているのを最近よく目にする。私がキレイにしたり、ご近所の方がキレイにしてくれているのだが…。収集日を把握していないのか？ 駐車場脇のごみ収集場だからか？ 困っている事です…。

- ・ 居住マンションにおいて、ごみ分別は細かく規定されており、自分はそれに忠実に従って出しているが、各階に出されるごみを見ると、決まりが守られていないことが多く、徹底の難しさを常に感じる。
- ・ 家電品など新製品が次々に出され、時には修理するよりも新品に買い換えた方が安いということがあり、ごみの増加につながっている。事業者も商品を買りたいので、修理よりも買い換えを勧める。目先の利益より、将来の地球環境を考えられる様、子ども時代の教育から取組めると良い。
- ・ 収集場所でごみの量が少ないところはほとんど汚れないが、大勢が出す場所（特に固定のごみ置場があるところ）は、カラス等に荒らされ、汚れ、散らかりが目立つ。気づかずに違いがあるのでは。
- ・ 若い人のごみの出し方について、量が多く、水切りのしない生ごみが多く、重いと感じる。置場の清掃当番を決めたが、関心がない様子。
- ・ ごみを減らすには、普通ごみの収集袋はお金を払って市から購入する方法がいいかと思う。やはり、直接お金を払うとなると、減らしたくなるのが人間だ。既に一部自治体では行われているが、その効果がいかにどのなのか知りたい。ただ、面倒だし、それを含めて税金を納めていると考えるので市民の反発も大きいと思う。粗大ごみ以外はお金を払うわけではないので、ともすると市民の意識は薄れがち。行政側からの啓蒙活動は重要だと思う。
- ・ 高齢者が多いところでは御近所の協力で理解しあっていく。
- ・ 小生は男性ですが、男性と女性でごみの取扱い関心度も違うような気がします。男性の場合はごみ出しで協力していないと誤ってしまいます。男性の関わり方について御指導いただければありがたいと思っています。
- ・ ごみ減らし策
ごみの有料化
◎一律
◎市区町村に依るごみ袋（有料、大きさに差）の指定など



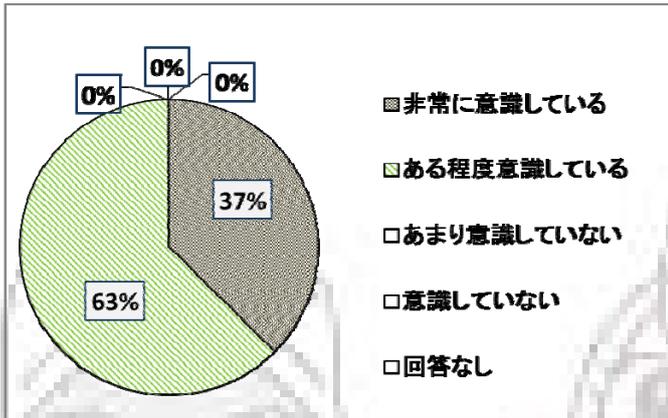
名前： キレイクン
プロフィール： ごみの出し方、集積所の管理、清潔の保持等、集積所に対する市民意識の高揚を図ります。



名前： かわるん
プロフィール： かわさき3R推進キャラクター。生まれも育ちも川崎で、3Rの大切さを伝える妖精です。耳と体の3つのRで「3R」を表しています。

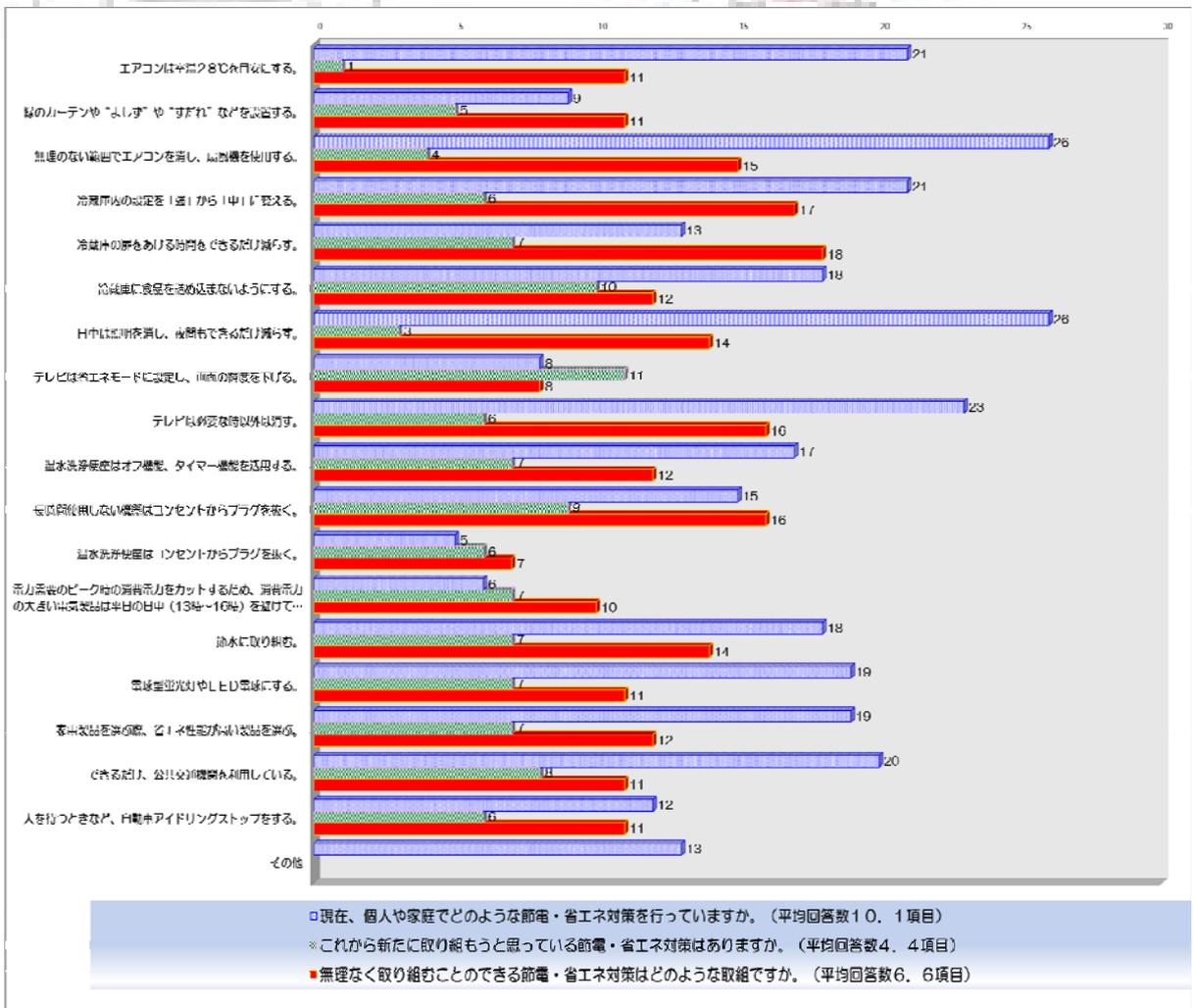
節電・省エネ等について

【問1】 日常生活において節電や省エネを意識していますか。



【問2】 家庭で取組んでいる（取組む予定）の節電・省エネ対策についてお聞きます。

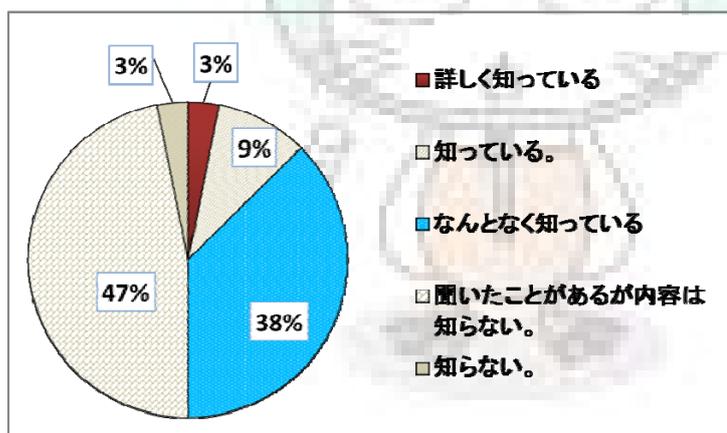
- A 現在、個人や家庭でどのような節電・省エネ対策を行っていますか。（あてはまるものすべてに○）
- B これから新たに取組もうと思っている節電・省エネ対策はありますか。（Aで選択した項目を除き、あてはまるものすべてに○）
- C **無理なく取組むことのできる**節電・省エネ対策はどのような取組ですか。（あてはまるものすべてに○）



《問2のその他意見》

- ・ 契約アンペアを引き下げた。電気家計簿で使用料をチェックしている。
- ・ 節電・省エネに取り組んで、電気・ガス・水道料金が減りました。他に、
 - ◎洗濯はまとめて行う。
 - ◎自転車や歩く事で健康維持にも活用している。
 - ◎野菜や果物の趣旨はクラフトに活用している。
- ・ F A X用紙やコピー用紙など不要になったものをカットしてメモ用紙を作っています。
- ・ 昼間、家にいないようにする（外出して、電気を使わないようにする）。
- ・ 出来る限り歩く・走る・自転車を使いガソリン等走る為の燃料等の必要なものは極力使わない。
- ・ エアコン、扇風機の使用を減らすため、マンションの玄関扉を網戸形式のものに変えた。風呂場はカビ対策で24時間常時換気扇をつけていたが、風呂使用后5～6時間後に換気扇を切って自然換気に変更した。
- ・ エアコンの効きを良くするために、こまめにフィルターの清掃をしている。
- ・ 風呂の残り湯を洗濯に活用。内エコ診断を受診し、省エネに努めている。
- ・ 冷暖房を入れる時は、なるべく家族が一部屋に集まる。
- ・ 照明は家族が在室している部屋のみで、他はその都度、使用時につける。
- ・ 温水洗浄便座 便座→弱 温水→弱にし、冬は洗濯可能な便座シートを貼っている。
- ・ 電気炊飯器を土鍋に変えるようになり、ガスの時間も3分の2で10分程早く節約が出来る。LED電球を順番に取り替えている。
- ・ 夏期間（7～9月）、日中、家の2階での仕事を1階を利用することで、エアコンの使用を減らす。前年度比10%減目標を計画する。

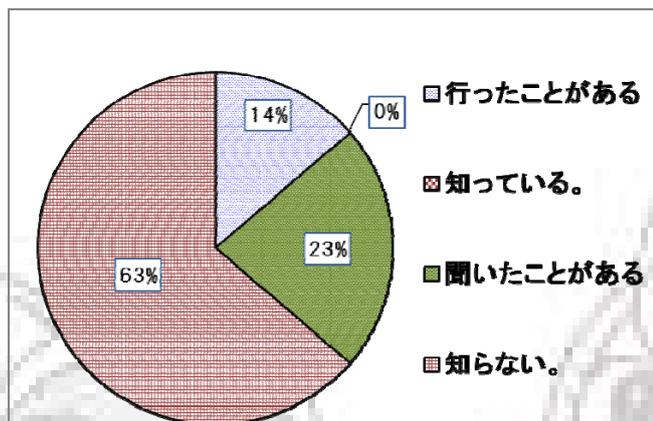
【問3】 平成28年を目途に、一般家庭等すべての需要家が電力会社を選べるようになる電気の小売自由化がはじまりますが、どの程度ご存知ですか。



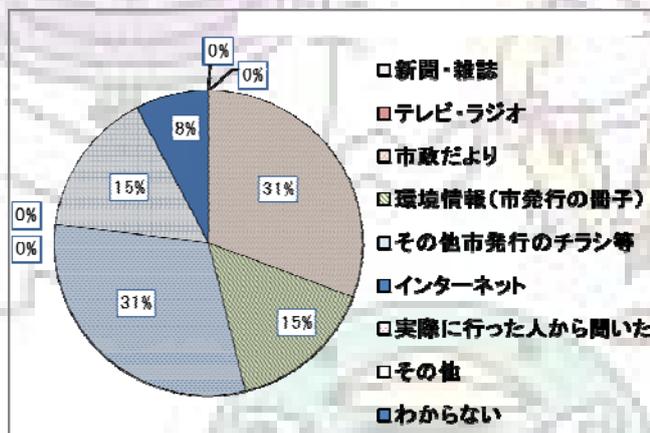
【問4】 川崎市では、平成22年12月から「川崎市地球温暖化防止活動推進センター」を指定し、地球温暖化防止対策の普及啓発を推進しています。「地球温暖化防止活動推進センター」では、高津市民館内に設けた情報発信拠点「CCかわさき交流コーナー」を運営し、地球温暖化防止対策に関する取組の相談・パネル展示・講座の開催等を行っています。

(1) CCかわさき交流コーナーについて、①～④中でもっとも近い回答に、○印を付けてください。

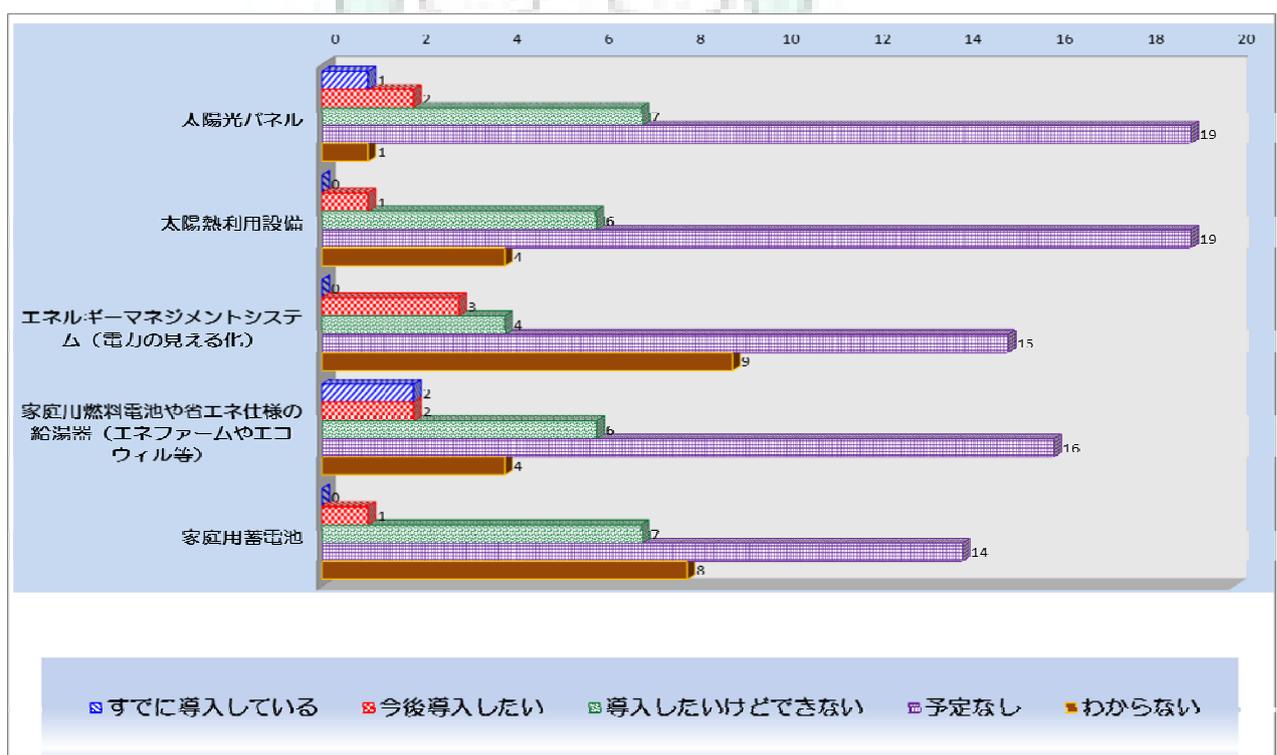
①行ったことがある。②知っている。③聞いたことがある。④知らない。



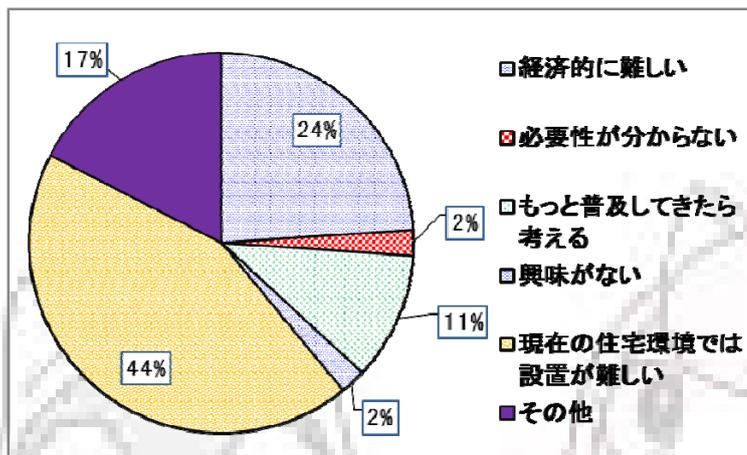
(2) 問4の(1)で①行ったことがある、②知っている、③聞いたことがあると答えられた方に質問です。どこで『CCかわさき交流コーナー』の情報を得ましたか。



【問5】 次の機器について、既に導入しているものはありますか。また、今後導入したいと思いますか。



【問6】 問5の1「太陽光パネル」に関する質問で「3 導入したいと思うが導入できない」「4 導入する予定はない」と回答した方に伺います。導入できない（しない）理由は何でしょうか。



◎「現在の住環境では設置が難しい」と答えた方が44%で、以下、「経済的に難しい」、「その他」の順となりました。

《その他の理由》

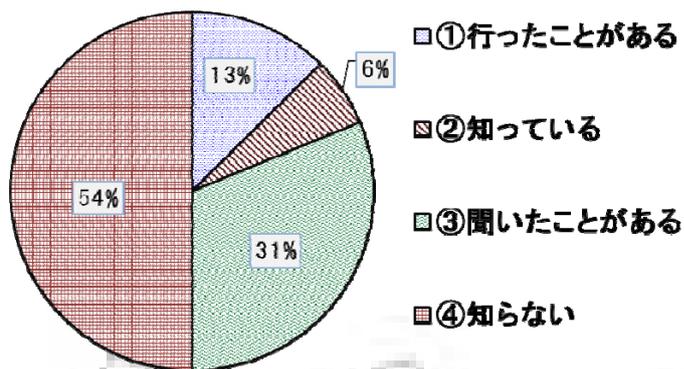
- ・ マンションであること、オール電化なのでおそらく節電は考えられているから（確認したわけではありません）
- ・ マンション全体で導入する方向に行けば出来る。
- ・ もし、導入した場合の構造的・コスト的なランニングコストが、必ずしも明白になっていない。
- ・ 本当に最終的に（？）必要なモノなのかが、まだわかりません。
- ・ パネルの用途に帰さなくなったときの処分について気になる。廃棄できるのか。再利用可能か。
- ・ 実家が奄美なので、導入しようと思ったことがあり、業者に聞いたところ、費用がかかりすぎる事とか、台風が毎年くるので導入は難しいだろうな… と思いました。
- ・ 大型マンションだが技術面に問題ありそう。理事会で検討したはず。
- ・ 後期高齢者世帯では投資に見合う回収ができるが疑問。
- ・ 前年同月比減意識を強く持ち、10%減を目標に実行してみる。このことを優先したい。

【問7】 川崎市内には、国内最大級の大規模太陽光発電所があります（メガソーラー）。また、浮島町にはメガソーラーを始めとした再生可能エネルギーや、地球温暖化について体験的に学べる「かわさきエコ暮らし未来館」があります。

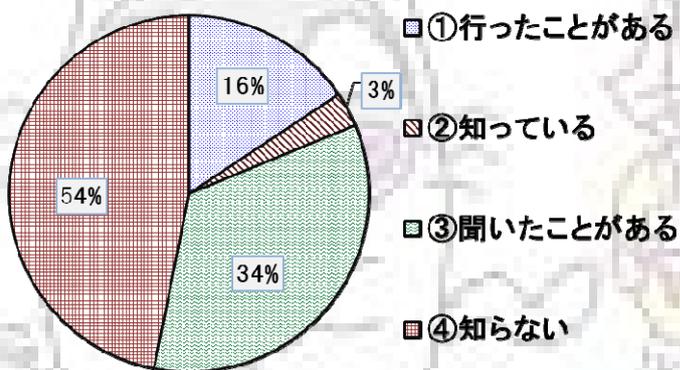
再生可能エネルギーの普及に向けた様々な取組を川崎市では行っているところですが、今後の普及・啓発の取組の参考とするため、次の問にお答えください。

(1) 川崎市内にある「大規模太陽光発電所（メガソーラー）」、「かわさきエコ暮らし未来館（環境学習施設）」についての質問です。それぞれについて、最も近いものを選んでください。

大規模太陽光発電所（メガソーラー）



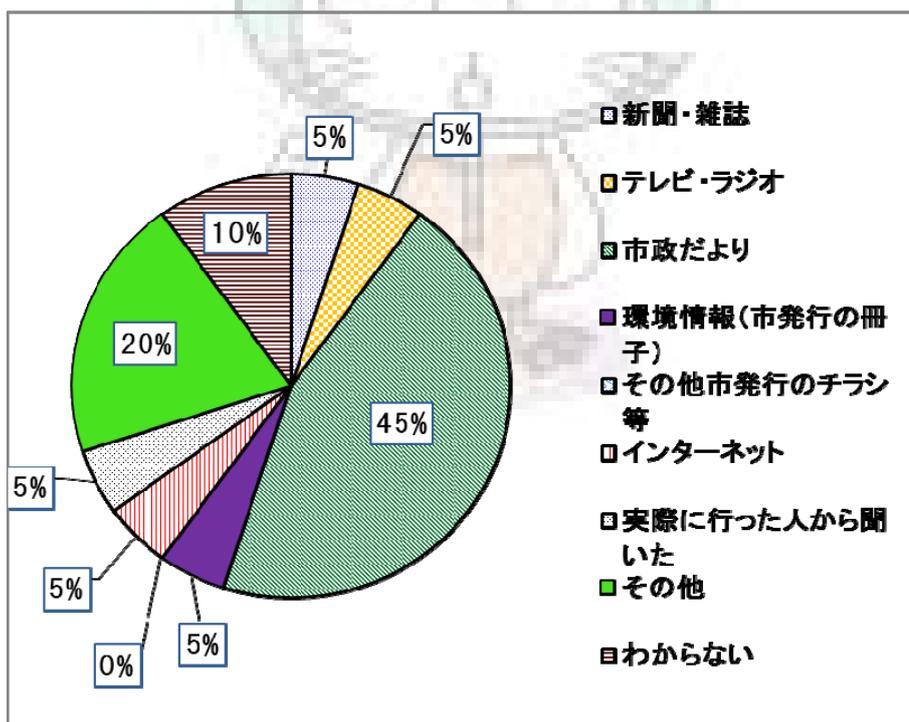
かわさきエコ暮らし未来館（環境学習施設）



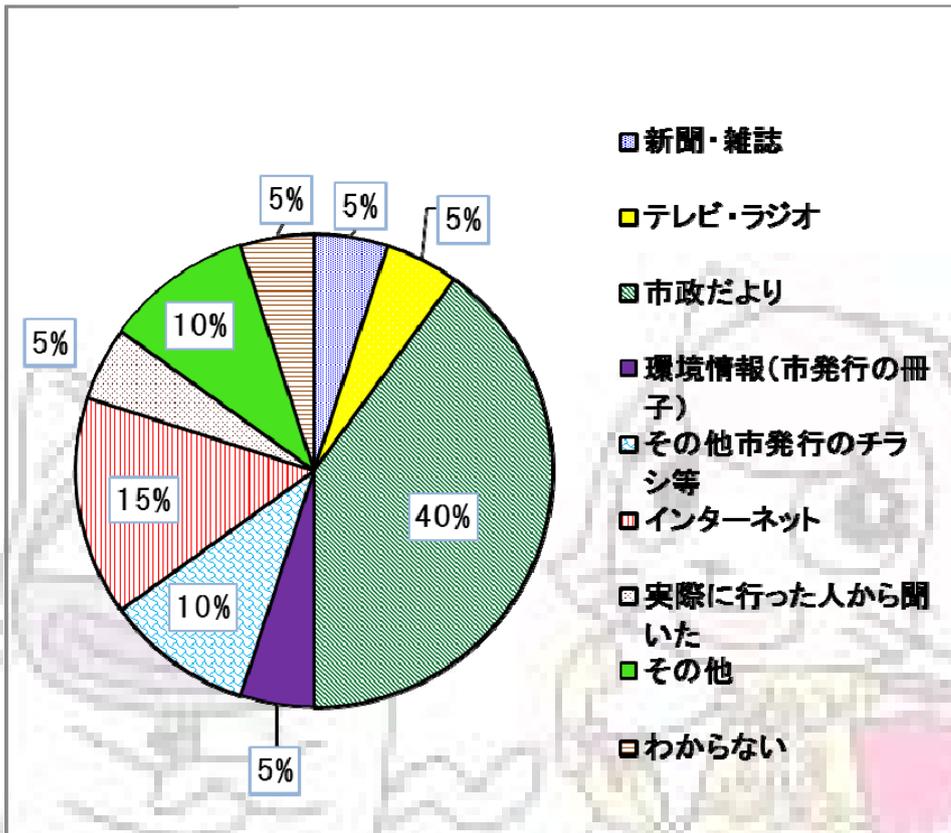
◎「知らない」と答えた方が「聞いたことがある」を上回り、過半数を超えています。

(2) 問7(1)で①行ったことがある、②知っている、③聞いたことがあると答えた方に質問です。どこで各施設の情報を得ましたか。

1 大規模太陽光発電所（メガソーラー）



2 かわさきエコ暮らし未来館（環境学習施設）



◎それぞれ、「市政だより」と答えた方が一番多い結果となりました。

【問8】 節電対策や省エネ等についての御意見等ございましたら、自由に記入して下さい。

- ・ 環境対策の先進国、ドイツの取組みは参考になると思います。
- ・ 節電や省エネは、グリーンコンシューマー活動や、3Rの実践の中で培われて行くものですが、一般の方には電力料金表の説明から入り、待機電力や無駄な電力を使わない事で電力料金が安くなることで説得できます。
- ・ エアコン使用を少なくするために、玄関網戸を取付けました。風が抜けて気持ち良いのですが、ごみ、ほこりも多く入るようになり、掃除が電気を使うし、フローリングシートも使う回数が増えたため、いつも以上に大変でエコになったか少々疑問に思う今日この頃です。
- ・ 最近、家にいないというのも節電なんだと思いました。
- ・ 節電対策や省エネルギーを実施することにより、大きな地震や災害等の時に私たちが大きな恩恵に浴することが出来るということが、確実にわかれば私たちはもっとももっと努力して実現に力を入れるようになるかも知れないと思いました。
- ・ アンケートにお答えして、メガソーラー、エコ暮らし未来館など知らないことが多いと気付かされました。ありがとうございました。
- ・ 当アンケートについて、回答者の住環境が一軒家、大規模マンションかその他かなどで違ってくる内容があり、その聴取も伴って「問い」の選択肢を分けた方がよい印象を受けた。

- ・ パルシステムの神奈川ゆめコープでは、組合員対象に節電キャンペーンやグリーンカーテンコンテストを昨年と今年実施します。3Rも長年取組んでいます。市民への紹介等行政との連携ができるとよいですね。
- ・ 地域の行事など人が多く集まる場所でもっと告知をすべきと思う。
- ・ 日中働いている人達にごみの出しやすい方法について考えたい。家にいる人とのお互い様の関係づくり、交流をしていかないと敵対心がつのってしまうので。
- ・ 節電対策をして、電力消費を抑えると「電気料金の値上げ」ということがあったかと思う。そのためにも「電力自由化」が早くなればと思う。
エアコンの使用を抑えるための方法として「打水」がある。企業等が打水をできるように「地下水の使用制限の緩和」が必要
- ・ 節電する時としない時の月の電気代を比べると、節電したほうの電気代が安いので、温暖化対策を考えたら絶対に節電すべきだと思います。
- ・ 生活の中でのほんの少しの心づかいが全てのを減らすことができるのではないかと思います。個々の自覚が必要だと思います。
- ・ 一度市政だよりなどで太陽光パネルなど特集してほしい。どんなものがあって費用はどのくらいなのか？
- ・ 個人単位では、4年前の3.11以来、かなり節電・省エネ対策の意識は高まっていると思いますが、町の街灯が明るいうちからついていたり、必要以上のネオンサインがあったり、又、スーパー、各お店等の閉店時間が午後11時まで営業している等遅く、サービス過剰に感じるが多々あります。
- ・ 川崎市の太陽光発電事業は市民の暮らしに直接的な利益はない。市の経費節減になっているのしょうけど。東電に安い電力を作って市民に販売しないと意味ないかも。
- ・ 太陽光パネルの値段が安くできないのか。
原子力発電は今後必要でないと思うので、太陽光・風力・海流・火山の地域のエネルギーの拡大を期待したい。

エコちゃんず

頭の上に葉っぱを
のせているのは、
「るじいちゃん」



頭の上にお財布を
のせているのは、
「のみいちゃん」

「環境と経済が仲良くすること」が、これからの未来を作ります。